８月留学報告書 アルゼンチン留学中 ２年１組立川麻央

7 日、2 人のお友達のお別れ会に行きました。彼らは私の姉と同じ大学に通っていたドイツのお友達でたまに一緒にご飯を食べたりしていました。みんなでご飯を食べて、お話をして、アイスを食べて、カードゲームをしました。最後に良い思い出を作れて、とても楽しかったです。
9 日、AFS で一緒にアルゼンチンに来た日本のお友達の誕生日パーティに招待してもらったので、母と姉と一緒に行きました。友達のコンタクトパーソンの車に乗せてもらい、私はプレゼントにチーズとドゥルセ・デ・レチェを買い、母はフェルネというアルゼンチンで有名なお酒を買っていきました。パーティーはお友達の祖父母が持っている大きなカンポ(牧場のような場所)で行われ、たくさんの彼のお友達と家族と、みんなでご飯を食べたりお話をしたり、飼っている牛や羊を見たり写真を撮ったりしました。子羊を抱っこさせてもらいました。ふわふわしていて可愛かったです。
10 日は、父の誕生日でした。とは言っても平日だったので、夜、家族と祖父母と、みんなでお話をして、ご飯とケーキを食べました。ケーキは姉が作ってくれました。ですが次の日学校があったので、私は 12 時頃寝ました。
8 月 14 日から 4 日間、家族でプチ旅行に、サルタとトゥクマンという所に行きました。兄は予定があったようで、兄以外で行きました。金曜日の朝 6 時頃出発して、サルタまで車で約 12 時間。途中お昼を食べたりして、到着したのは午後の 7 時頃。長かったです、すごく。サルタには父の兄が奥さんと一緒に住んでいるので、初めそのお家に寄ってマテ茶を飲んでお話をしてから、滞在中はその兄の奥さんの実家に泊まりました。奥さんの家族は旅行に行っていたみたいです。サルタとトゥクマンはアルゼンチンの中でも伝統的でアートなものが多く、そのお家にもたくさんの置物や絵が飾ってあってとても素敵でした。
到着した日、1 日目は、兄の家族と一緒に夜ご飯を食べに行きました。みんなでご飯を食べながらお話をして、伝統的な踊りや音楽を見て、楽しかったです。奥さんにこの街の歴史や昔話を教えてもらったり、「ウミトー」というその土地でしか食べられない食べ物を食べたり。また、ご飯を食べている最中観客を巻き込むダンスが始まり、巻き込まれたのも思い出です。本当にみんなテンションが高い。
2 日目、朝から山登りに行きました。どこまでも続く階段のところどころにキリスト教についても説明や歴史が書かれていました。朝はとても寒く、ヒートテックに上着を着ていったのですが昼間は暑く、半袖が必要です。難しい気温。山の頂上には、様々な場所に繋がるロープウェイがあり、それに乗って反対側の山に行ってみたり、みんなにお土産を買ったり、たくさん写真を撮ったりしました。その後は歩いて山を降りて、サルタのメインストリートにお買い物に行き、アルゼンチンといえば！のポンチョを買いました。たくさん歩きました。本当に疲れた。そして夜はまた父の家族と一緒にご飯を食べました。この日も伝統的な踊りを観ました。また、歌っている人たちがいて誰かと思えば、ご飯を食べ終わったお客さんたちでびっくり。他のお客さんもみんなで歌っていました。みんな元気。
3 日目。今日はトゥクマンに移動する日です。サルタからトゥクマンまでは車で約 4 時間ほど離れており、途中お昼ご飯を食べたり、山峡に寄って写真を撮ったり、リャマ？アルパカ？と写真を撮ったり、お土産を買ったり、たくさん寄り道しながら行きました。山を越える途中、雲の上、中、下を通りました。すごい綺麗だったので写真、載せておきますね。トゥクマンは母の地元で、親戚がたくさんいるので、その日は親戚みんなでご飯を食べ、その

まま家に泊まらせてもらいました。親戚はみんなで住んでいるようで、とても広くて、年中クリスマスツリーが飾ってあります。ちなみに家についたのは夜の 9 時頃です。
4 日目、今日は帰る日です。9 時半頃に起きて、ご飯を食べ 10 時頃に出発しました。トゥクマンはサルタよりも近いので、帰り道はおよそ 8 時間くらい。それでも長い。その日の夜から父は仕事があるそうで、家についたのは午後 6 時半くらいでした。あっという間の旅、とても楽しかったです。
21 日の夜、母の兄弟が友達と 2 人でうちに来たので、週末は家族と叔父とその友人と、みんなでご飯を食べたり映画を見たり、マテ茶を飲んだりしました。いい週末でした。
また 22 日の夜は友達の誕生日パーティがありました。パーティでも、お友達みんなとご飯やケーキを食べたりお話をしたり、楽しかったです。










KILLKA







